

- 環境負荷低減と高品質な農産物の安定生産との両立を目指す「**環境創造型農業**」の取組拡大や、「**ひょうご食品認証制度**」の推進等により持続可能な農林水産業の実現を図るとともに、**地域ぐるみで有機農業等に取り組むモデル地区（特定区域）**を設定し、その取組を推進する。

## 【作成主体】 兵庫県及び県内全41市町

## 【計画の主な目標】

- ・環境創造型農業の取組面積：24,600ha（R12）
- ・有機農業の取組面積：1,850ha（R12）

## 【取組のポイント】

- ・土づくり技術、化学肥料・化学合成農薬の低減技術を導入した「環境創造型農業」の取組の推進
- ・「ひょうご食品認証制度」の活用促進やプロモーション強化等による流通・消費の促進
- ・施設園芸におけるヒートポンプ等の導入や、家畜排せつ物管理方法の見直し、水田における中干し期間の延長や秋耕等の取組を推進



兵庫県認証食品ロゴマーク



有機農業のブランド化(イメージ)



こうべ里山SDGs農業(イメージ)



コウノトリ育む農法(イメージ)

## 【特定区域の設定】

- 有機農業の生産活動の取組

神戸市（人と自然との共生ゾーン）、<sup>かみごおりちょう</sup>上郡町（全域）、<sup>とよおかし</sup>豊岡市（6地区（全域））、<sup>やぶし</sup>養父市（全域）、<sup>あさごし</sup>朝来市（全域）、<sup>たんばささやまし</sup>丹波篠山市（全域）、<sup>たんばし</sup>丹波市（全域）

- 先端的な技術を活用して行う生産活動

<sup>こうべし</sup>神戸市（人と自然との共生ゾーン）、<sup>たんばささやまし</sup>丹波篠山市（全域）、<sup>たんばし</sup>丹波市（全域）